



SAWARABI
GROUP

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

さわらびグループ CEO / DEO 山本左近

認知症介護の三原則

- 一. いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一. 決して叱らず、制止せず。
- 一. 今、できることをしていただく

障害者支援施設 あかね荘

Tel 0532-48-2825 Fax 0532-48-2367

E-mail akane@sawarabi.or.jp

住所 〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中19-12

交通のご案内

バス利用：豊橋駅前バス停より豊鉄バス
「豊橋技科大線福祉村行」又は「豊橋技科大線りすば豊橋
経由福祉村行」乗車～終点福祉村下車

自動車利用：国道23号線野依I.C から車で5分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp

SAWARABI
GROUP

障害者支援施設

あかね荘



障害者支援施設

あかね荘

24時間、365日対応
利用者支援の充実

数時間から泊りまで対応可能

365日、充実の日中活動

毎月の自治会主催行事

研修参加者、年間のべ100名以上



施設の特徴

あかね荘は、利用者様のニーズに合わせて、数時間の日中一時支援から短期入所まで臨機応変な対応可能な入所施設です。日中活動にも力を入れており、陶芸、音楽療法、体操教室、絵画教室をそれぞれ週に1回、外部講師を招いて行っています。また、自治会主催で誕生日会やクリスマス会などの行事を職員のサポートのもと行っています。他施設の敬老会へ慰問へ行くなど、外部の行事にも積極的に参加しています。

定員

生活介護:50名 施設入所支援:40名
短期入所:6名

日中一時支援:短期入所6名の範囲内

開設

1982年4月

規模

鉄筋コンクリート造 一部2階建1,386㎡

あかね荘では、日々変わり続ける利用者様の状況に対応するために、各職員がそれぞれの能力に応じた研修に参加。2020年度は、法人研修16名、外部研修30名、職場研修135名(のべ181名)が研修に参加し、サービスの向上に努めています。

サービス内容

生活介護

日中、食事、入浴、排せつなどの介護を行うとともに、創作活動や生産活動の機会を提供します。

施設入所支援

施設に入所する方に対し、食事、入浴、排泄などの介護を行います。

短期入所

自宅で介護できない場合に、短期間、一時的に施設で食事、入浴、排泄などの介護を行います。

